

# 「ビジネスサーバ」シリーズ設定マニュアル ～VPS・Pro Urchin編～

- ・本マニュアルの内容は、サービス利用開始にあたっての設定用資料としてご利用いただくことを目的としております。
- ・設定変更にあたっては、予め変更対象のファイル等のバックアップを取られることをお奨め致します。(弊社側でのファイル復旧は出来ませんのでご注意ください。)

第1.0版

株式会社NTTぷらら

2010年9月現在

■ 変更履歴

日時	変更箇所等	備考
2010.9.6	第1.0版(初版)として発行	

■ 基本編

設定項目	頁数
概要	
Urchinとは	P4
ご利用上の注意	P4
Urchinのバージョン	P4
再インストールについて	P4
マニュアルの記載範囲に関して	P4
Urchin	
Urchinのインストール	P5
Urchinの設定	P8
Urchinの削除	P17
ライセンスの修復	P18

## 1. 初めに

### 1.1 Urchinとは

Urchin(アーチン)とは、アクセスログの解析ソフトです。アクセスログを解析する事により、お客様のwebコンテンツにいつ、どこから、誰がアクセスがあったかどうかを簡易に知ることが可能です。

### 1.2 ご利用上の注意

VPS・ProではUrchinを標準搭載しておりますが、お客様がご利用になられるにはvinstallコマンドを用いたインストールを行っていただく必要があります。

Urchinのインストールはssh等でサーバに接続後、コマンドラインを用いてインストールを行います。また、インストールはroot権限で行う必要がありますので、Linuxの操作に慣れた方のみ操作をしていただきますようお願いいたします。

### 1.3 Urchinのバージョン

VPS・ProでUrchinのインストールを行った場合は、Urchin5がインストールされます。

### 1.4 再インストールについて

初回のインストールでは問題はありませんが、Urchinの再インストールを行った場合、ライセンスのエラーが表示されます。再インストールを行うには、巻末のライセンス修復を行って頂きますようお願いいたします。

### 1.5 マニュアルの記載範囲に関して

当マニュアルでは、Urchinのインストール方法及び、レポートの日本語表示の設定までを解説しております。一般的なLinuxの操作方法についての解説を記載しておりませんので、ご注意ください。

## 2. Urchinのインストール

### 2.1 接続

```
Last login: Fri Aug 20 09:52:38 2010 from 1219-187-17-64.s06.s013.ap.plala.or.jp
As the Administrative User you have a limited set of privileges, compared to the
root user. For most administrative tasks, you will need to su to the root user.
As Administrative User you can do some simple administrative tasks such as adding
users and Web administration. The sudo command enables you to perform the
following commands:

adduser      vadduser    vedituser   pw          rmuser
vmuser      vlistuser   vlist       edquota    quota
restart_apache  apachectl  vaddhost

The following example shows how to add a user using vadduser with the sudo
command:

% sudo vadduser

By default, you can perform the above commands without a password; however,
sudo can be set to require a password for additional security. To add
additional functionality to the sudo command, edit the /etc/sudoers
file as root. For more information on sudo see the sudo man pages:

% man sudo

[Plala@Plala~]#
```

Urchinのインストールを行うには、下記の作業を行ってください。

初めに、サーバへsshで接続を行なってください。

※ホスティングログインIDで接続を行なってください。

### 2.2 rootへのスイッチ

```
[Plala@Plala~]$ su -
Password:
[root@Plala~]#
```

ログイン後、下記のコマンドを入力しrootにスイッチして下さい。

su -

パスワードを聞かれますので、rootのパスワードを入力して下さい。

### 2.3 vinstall

```
[root@Plala~]# vinstall urchin5
```

rootにスイッチ後、下記のコマンドを入力しUrchinのインストールを行ってください。

vinstall urchin5

※vinstallとurchinの間には半角スペースが入りますのでご注意ください。

## 2.4 インストールの継続

```
installing urchin5
-----
-- Welcome to the Urchin 5 Installation
-----

You are about to install Urchin 5 in the directory /usr/local/urchin5,
using the Urchin-supplied installation program. (This vinstall will
also install an Urchin 5 license.)

Note: The vinstall will relax search permissions on the directories
that contain Apache log files. (This is required to give Urchin read
access to those files.)

Enter 'q' to quit this installation or any other value to continue.
->
```

インストール画面が表示されます。

インストールを継続するかどうか聞かれますので、Enterキーを押し継続を選択して下さい。

## 2.5 パスワードの設定

```
Unpacking Urchin installer into temporary directory /tmp/urchin5.
gunzip
inspector
install.sh
install.txt
license.txt
README
urchin.tar.gz
Running the Urchin 5 installer
Using previously installed Urchin 5 license:
Serial number: お客様のシリアルナンバー
License number: お客様のライセンスナンバー
Applying patches...
Archive: Urchin5703_template_update_nonwin.zip
  inflating: README.txt
  inflating: template.tpl
Successfully patched...
Restarting apache ...
Stopping httpd:
Starting httpd:
Urchin scheduler started
Running urchin 5 helper
-----
-- Welcome to the Urchin 5 Configuration Helper
-----

This utility will help you create an Urchin 5 profile for each
VirtualHost configured in this server's Apache configuration file
(httpd.conf).

VirtualHosts will be considered if they
1. have a TransferLog or CustomLog directive
2. have a ServerName directive

If you choose to continue, you will be prompted as VirtualHosts
are encountered in the Apache configuration.

If Urchin 5 users are created, urchin5_helper can either generate
random passwords for each user or let you specify a single password to
be assigned to all new users.

Enter 'p' to prompt for a single password, 'q' to quit this utility or
any other value to continue with random passwords.
->
```

インストールが開始されます。

インストール中にお客様のシリアルナンバーやライセンスナンバーが表示されます。こちらは控えとなりますので、保存していただきますよう御願います。

プログラムの展開が完了すると、設定の補助画面が表示されます。

パスワードの作成について質問されますのでEnterキーを押して下さい。

## 2.6 プロファイル作成

Create profile for test.domain.com? (Y)es (N)o (A)ll? [A]:

複数のドメインを利用している場合は、他のドメインのプロファイルを作成するかどうか質問が表示されます。

全てNを入力して下さい。

## 2.7 インストールの確認

```
Urchin scheduler stopped
Urchin scheduler started

The Urchin 5 Configuration Helper is complete.

Summary of tasks completed:
  0 Urchin 5 profile(s) created
  0 Urchin 5 task(s) created
  0 Urchin 5 log source(s) created
  0 Urchin 5 user(s) created

-----

Urchin 5 is now installed in /usr/local/urchin5.
Documentation is available at the Urchin Documentation Center:

  http://help.urchin.com

You might also want to read the documentation found on this VPS at:

  /usr/local/urchin5/doc/install.txt

The Admin Server control panel is located at:

  https://www.Plala.co.jp:9878/

  Username: admin
  Password: urchin (or previous password if this is a reinstall)

SECURITY WARNING: Be sure to change your password!!!

(Note: This installation uses the main apache web server, configured
in /www/conf/httpd.conf.)

-----

For urchin 5 help, type:

man urchin5_helper

vinstall done
[root@Plala~]#
```

自動的に設定が行われ、Urchinのインストールが完了し、プロンプトが表示されます。

また、セクション< The Admin Server control panel is located at:>に**管理画面URLと初期ユーザ名、初期パスワード**が表示されます。**Urchinの設定で必要となる情報ですのでこちらを控えて置いてください。**

<表示例>

The Admin Server control panel is located at:

https://www.plala.co.jp:9878/

Username: admin

Password: urchin (or previous password if this is a reinstall)

以上で、Urchinのインストールが完了します。次にUrchinの設定を行います。

### 3.Urchinの設定

#### 3.1 ログイン



Urchinの設定を行うには下記の作業を行ってください。

初めにブラウザを開き、管理画面にアクセスしインストール画面で表示された初期ユーザ、初期パスワードを入力しLog-inをクリックして下さい。

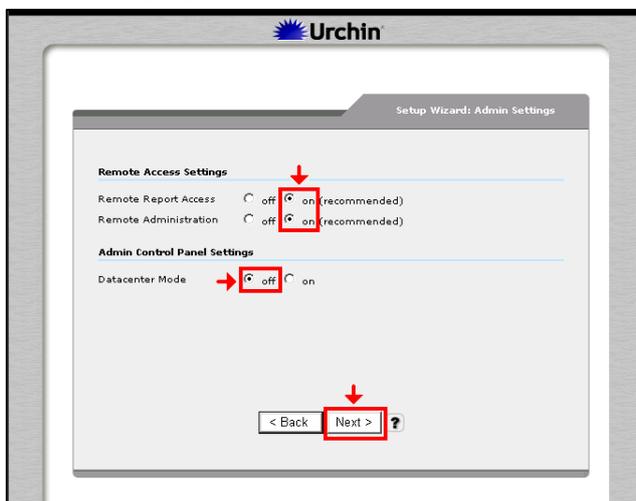
#### 3.2 ウィザードの開始



ウィザードの開始画面が表示されます。

Continueをクリックして下さい。

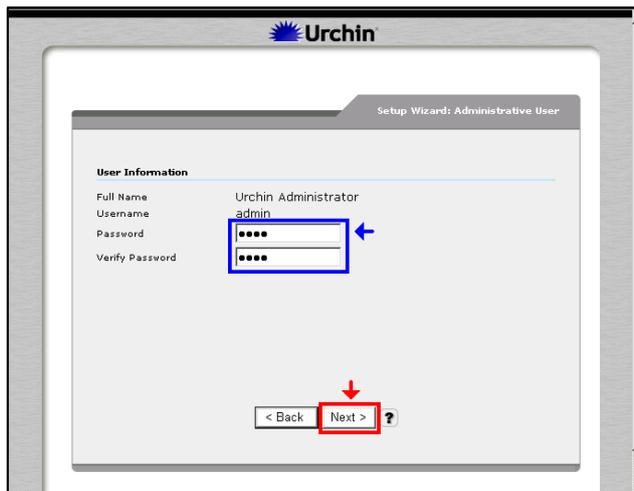
#### 3.3 アクセス設定



アクセス設定画面が表示されます。

上記の設定を行い、Nextをクリックして下さい。

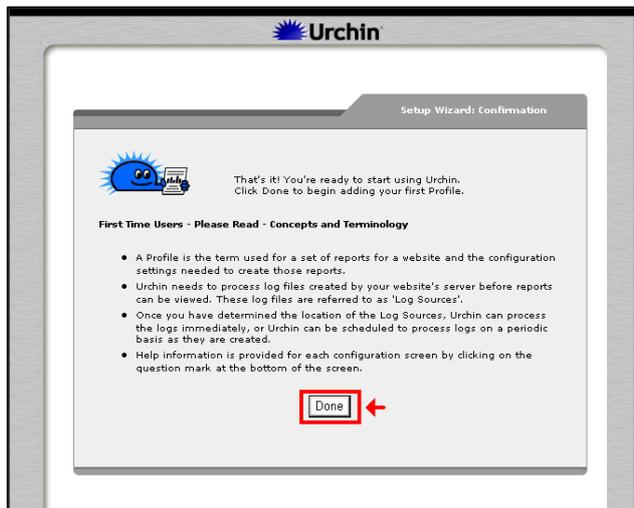
### 3.4 管理者パスワードの設定



管理者のパスワード設定画面が表示されます。  
新しいパスワードを入力しNextをクリックして下さい。

※セキュリティの為、こちらで設定するパスワードは必ず初期パスワードと異なる物を設定して下さい。

### 3.5 設定の確認



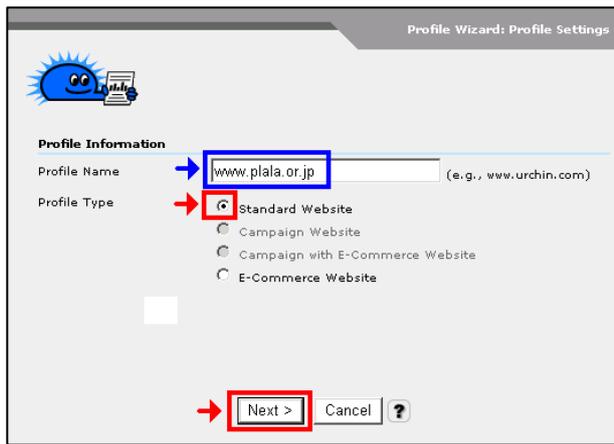
設定の確認画面が表示されます。  
Doneをクリックして下さい。

### 3.6 プロファイルの追加



Urchinの管理画面が表示されます。  
画面上部右側にある、Addをクリックして下さい。

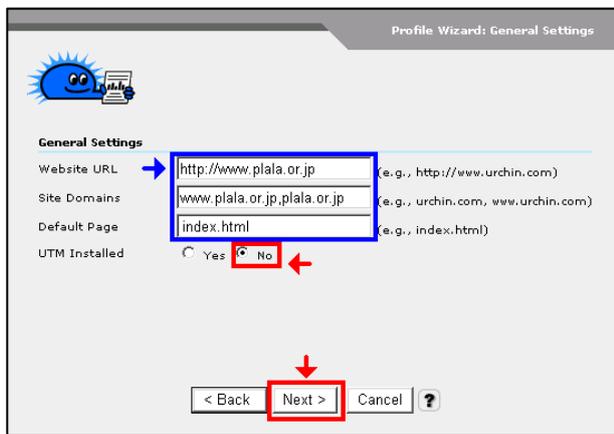
### 3.7 プロファイルの設定



プロファイルの設定画面が表示されます。  
 プロファイルの名前を入力し、プロファイルのタイプを選択しNextをクリックして下さい。

※一般的なウェブサーバの解析であれば、**Standard Website**を選択して下さい。

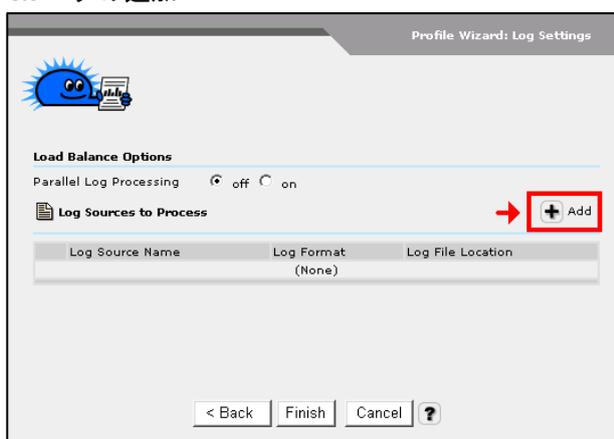
### 3.8 URL設定



解析を行うウェブサーバのURL、ドメイン名、標準となるページを入力し、UTMをNoとして下さい。

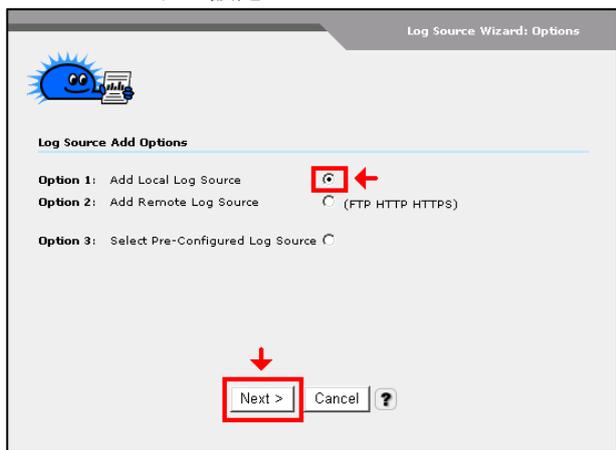
入力後Nextをクリックして下さい。

### 3.9 ログの追加



設定した、URLのログを設定します。  
 画面中央部右側にあるAddをクリックして下さい。

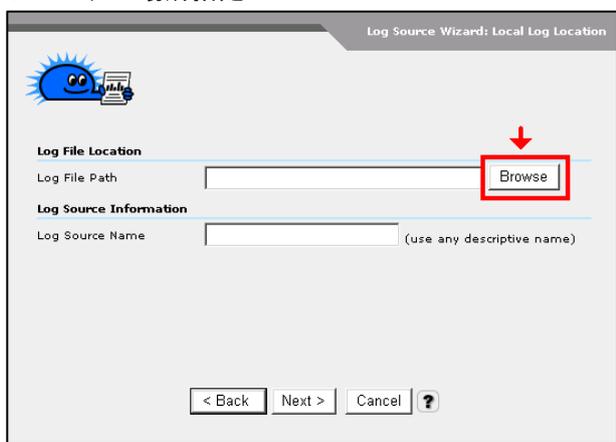
### 3.10 ソースログの設定



ソースログの設定画面が表示されます。

Option1のみを有効にしてNextをクリックして下さい。

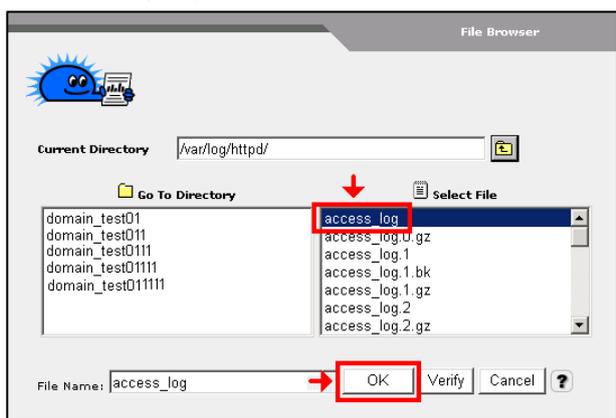
### 3.11 ログの場所指定 1



ログの場所を指定します。

初めに、画面中央部右側のBrowseをクリックして下さい。

### 3.12 ログの場所指定 2



解析を行うURLのアクセスログを左記ファイルマネージャーで指定しOKをクリックして下さい。

※複数のドメインをご利用になっている場合はアクセスログの場所が異なりますので、ご注意ください。

www アクセスログ

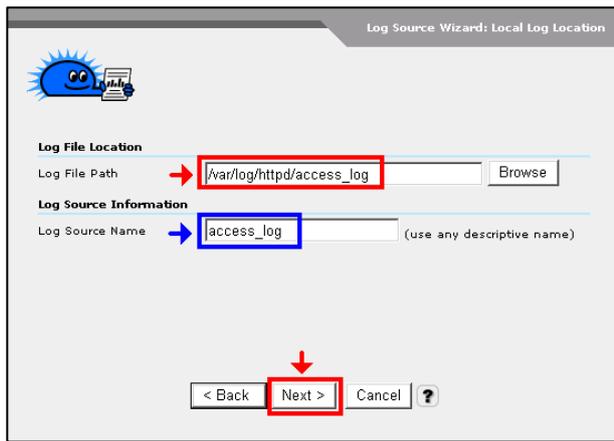
メインドメイン

`/var/log/httpd/access.log`

サブホスト

`/var/log/httpd/ドメイン名/access.log`

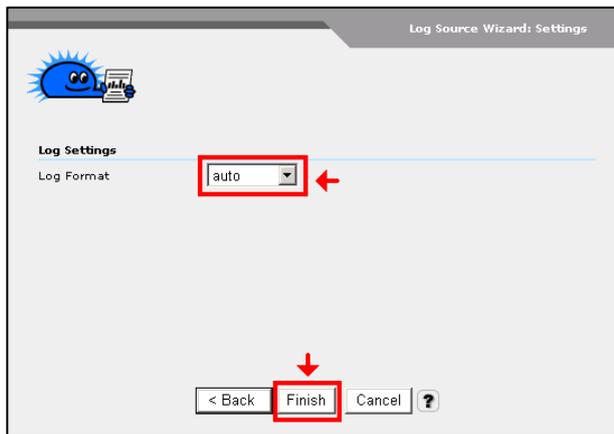
### 3.13 ログの場所指定 3



OKをクリックすると、Log File Pathに自動的に場所が入力されます。

Log Source nameに名前を入力し、Nextをクリックして下さい。

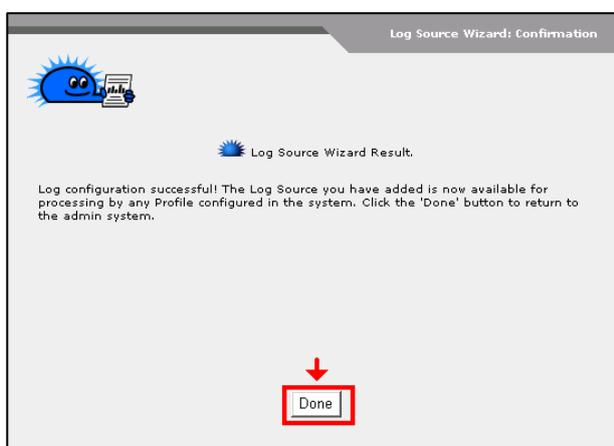
### 3.14 ログフォーマットの設定



Logのフォーマット指定を行います。

Log FormatをAutoにしFinishをクリックして下さい。

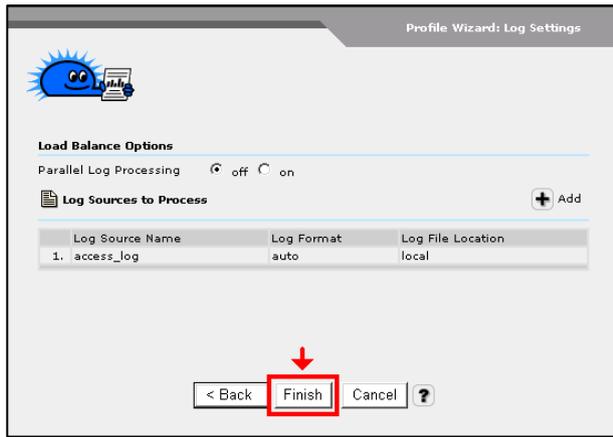
### 3.15 設定完了の確認



設定完了画面が表示されます。

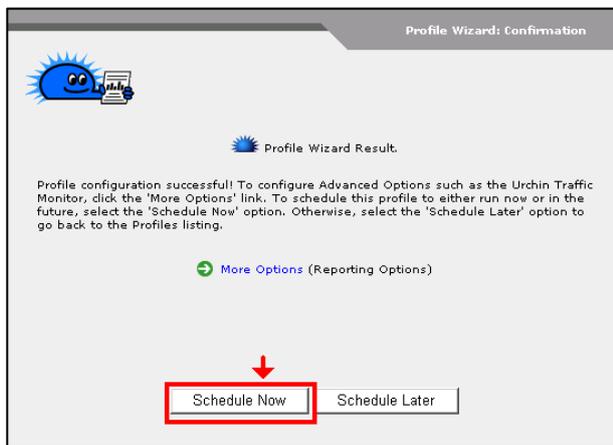
Doneをクリックし、ウィザードを終了させて下さい。

### 3.16 ログフォーマットの設定



ログの一覧画面が表示されます。  
Finishをクリックして下さい。

### 3.17 ウィザードの終了



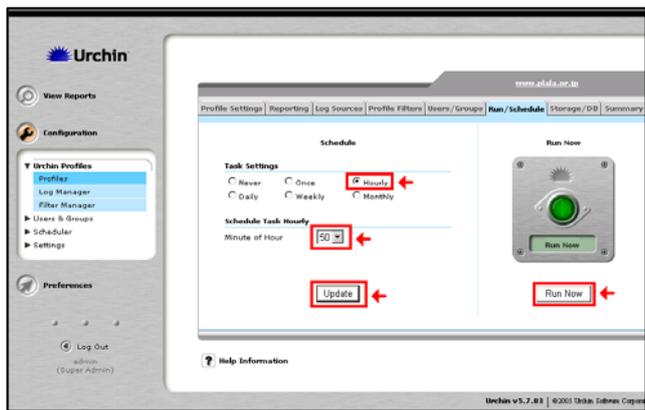
ウィザードの終了画面が表示されます。  
Schedule Nowをクリックして下さい。

### 3.18 スケジュールの設定



スケジュールの設定画面が表示されます。

### 3.19 時間の設定 1

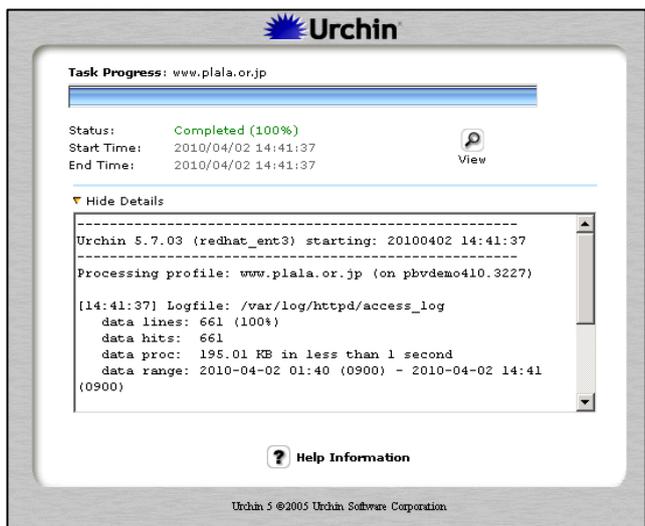


Urchinで解析を行うタイミングを設定して下さい。左記は毎時50分に解析を行う例になります。

設定完了後、Updateをクリックして下さい。

次に、Run nowをクリックして下さい。

### 3.20 時間の設定 2



別にウィンドウが開きアクセスログの解析が開始します。

StatusがCompleted(100%)になりましたらウィンドウをクローズして下さい。

### 3.21 レポート設定

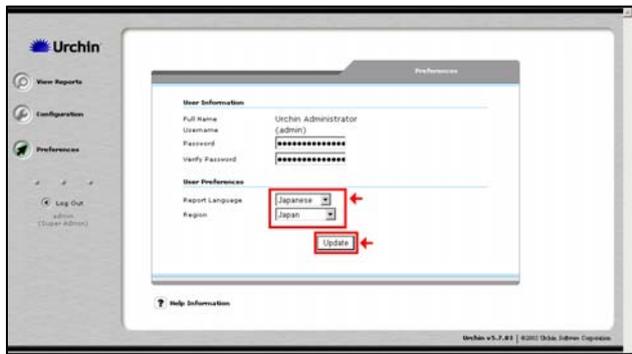


標準で出力されるレポートは英語になります。日本語で出力を行うには言語の設定を行ってください。

初めにPreferencesをクリックして下さい。

※管理画面は英語表記から変更は行えませんのでご注意ください。

### 3.22 日本語表示の選択



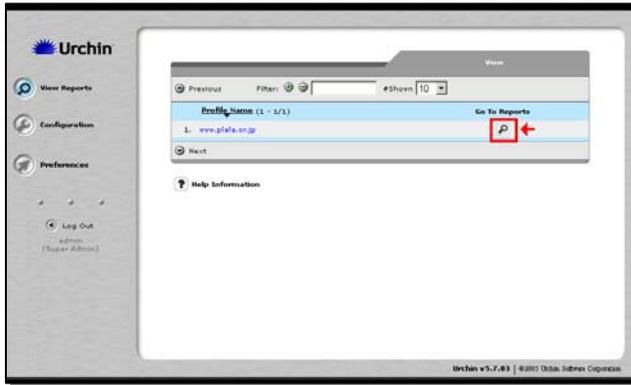
Report LanguageをJapaneseにregionをjapanに設定し、Updateをクリックして下さい。

### 3.23 レポートの出力 1



View reportsをクリックして下さい。

### 3.24 レポートの出力 2



表示させたいサイトのGo To Reportsをクリックして下さい。

### 3.25 レポートの出力 3



レポートが表示されます。

以上でUrchinの設定が完了します。

## 4. Urchinの削除

### 4.1 接続

```
Last login: Fri Aug 20 09:52:28 2010 from 1219-167-17-64.s06.s013.ap.plala.or.jp
As the Administrative User you have a limited set of privileges, compared to the
root user. For most administrative tasks, you will need to su to the root user.
As Administrative User you can do some simple administrative tasks such as adding
users and Web administration. The sudo command enables you to perform the
following commands:

adduser      vadduser      vedituser      pw      rmuser
vrmuser      vlistuser     vlist          edquota  quota
restart_apache  apachectl    vaddhost

The following example shows how to add a user using vadduser with the sudo
command:

% sudo vadduser

By default, you can perform the above commands without a password; however,
sudo can be set to require a password for additional security. To add
additional functionality to the sudo command, edit the /etc/sudoers
file as root. For more information on sudo see the sudo man pages:

% man sudo

[Plala@Plala~]#
```

Urchinの削除を行うには、下記の作業を行ってください。

初めに、サーバへsshで接続を行なってください。

※ホスティングログインIDで接続を行なってください。

### 4.2 rootへのスイッチ

```
[Plala@Plala~]$ su -
Password:
[root@Plala~]#
```

ログイン後、下記のコマンドを入力しrootにスイッチして下さい。

```
su -
```

パスワードを聞かれますので、rootのパスワードを入力して下さい。

### 4.3 vuninstall

```
[root@Plala~]# vuninstall urchin5
```

rootにスイッチ後、下記のコマンドを入力しUrchinのインストールを行ってください。

```
vuninstall urchin5
```

※vuninstallとurchin5の間には半角スペースが入りますのでご注意ください。

### 4.4 レポート、設定の削除

```
[root@Plala~]# vuninstall urchin5

uninstalling urchin5
Urchin scheduler stopped
Urchin 5 executables and utilities deleted.
Shall I delete report and configuration data as well? (Yes/No)
-> y
```

削除中に、レポート、設定を削除するかどうか問われますのでYを入力して下さい。

※Urchinの全てのデータが削除されます。

### 4.5 削除の確認

```
[root@Plala~]# vuninstall urchin5

uninstalling urchin5
Urchin scheduler stopped
Urchin 5 executables and utilities deleted.
Shall I delete report and configuration data as well? (Yes/No)
-> y
Restarting apache ...
Syntax OK
Urchin 5 uninstall complete.

vuninstall done
[root@Plala~]#
```

vuninstall doneと表示されUrchinの削除が完了します。

以上で、Urchinの削除が完了します。

## 5. ライセンスの修復

### 5.1 Urchinの再インストール時のエラーについて

Urchinの再インストールを行うとエラーが表示されます。

```
ERROR: License Retrieval Failed! (-5)
ERROR

Unable to generate a license. Some possible reasons:

Your serial code is currently active

Serial number: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx ※1
ERROR: Unable to obtain permanent Urchin 5 license.
Please contact support to obtain a new serial number for Urchin 5.
```

※1 お客様のシリアルナンバーが表示されます。

上記のエラーが表示された場合は、ライセンスの修復を行ってください。

### 5.2 接続

```
Last login: Fri Aug 20 09:52:28 2010 from 1219-167-17-64.s06.a013.ap.plala.or.jp
#s the Administrative User you have a limited set of privileges, compared to the
root user. For most administrative tasks, you will need to su to the root user.
#s Administrative User you can do some simple administrative tasks such as adding
users and Web administration. The sudo command enables you to perform the
following commands:

adduser      vadduser      vedituser      pw             rmuser
vmuser      vlistuser     vlist          edquota       quota
restart_apache  apachectl    vaddhost

The following example shows how to add a user using vadduser with the sudo
command:

% sudo vadduser

By default, you can perform the above commands without a password; however,
sudo can be set to require a password for additional security. To add
additional functionality to the sudo command, edit the /etc/sudoers
file as root. For more information on sudo see the sudo man pages:

% man sudo

[Plala@Plala~]$
```

ライセンスの修復を行うには、下記の作業を行ってください。

初めに、サーバへsshで接続を行なってください。

※ホスティングログインIDで接続を行なってください。

### 5.3 rootへのスイッチ

```
[Plala@Plala~]$ su -
Password:
[root@Plala~]#
```

ログイン後、下記のコマンドを入力しrootにスイッチして下さい。

```
su -
```

パスワードを聞かれますので、rootのパスワードを入力して下さい。

#### 5.4 ディレクトリの確認

```
[root@Plala~]# ls -al /usr/local/urchin5/
total 40
drwxr-xr-x 10 apache apache 4096 Sep  7 10:45 .
drwxr-xr-x 20 root root 4096 Sep  7 10:45 ..
drwxr-xr-x  2 apache apache 4096 Apr  1  2005 bin
drwx----- 10 apache apache 4096 Apr  1  2005 data
drwxr-xr-x  2 apache apache 4096 Apr  1  2005 doc
drwxr-xr-x  2 apache apache 4096 Apr  1  2005 etc
drwxr-xr-x  6 apache apache 4096 Apr  1  2005 htdocs
drwxr-xr-x  6 apache apache 4096 Apr  1  2005 lib
drwxr-xr-x  3 apache apache 4096 Sep  7 10:45 util
drwxr-xr-x  2 apache apache 4096 Sep  7 10:45 var
[root@Plala~]
```

rootにスイッチ後、下記のコマンドを入力し /usr/local/urchin5が存在する事を確認して下さい。

```
ls -al /usr/local/urchin5
```

※ls -alと/usr/local/urchin5の間には半角スペースが入りますのでご注意ください。

#### 5.5 ライセンスの修復

```
[root@Plala~]# /usr/local/urchin5/util/ugetlicense_redhat_ent3 -s
お客様のシリアルナンバー -r
```

下記のコマンドを入力しライセンスの修復を行ってください。

```
/usr/local/urchin5/util/ugetlicense_redhat_e
nt3 -s お客様のシリアルナンバー -r
```

※上記は改行せずに入力を行ってください。

#### 5.6 修復の確認

```
[root@Plala~]# /usr/local/urchin5/util/ugetlicense_redhat_ent3 -s
お客様のシリアルナンバー -r
License Number: お客様のライセンスナンバー
License Installed!
[root@Plala~]
```

License Installed! と表示されライセンスの修復が完了します。

ライセンスの修復後、再度vinstallにてインストールを行って下さい。

以上で、ライセンスの修復が完了します。